

誠道会館 金山支部 新型コロナウイルス感染症対策マニュアル

2020年7月2日

はじめに

新型コロナウイルス感染症対策にあたり、誠道会館 金山支部では下呂市の要請にもとづき活動を自粛してきました。緊急事態宣言は解除されましたが今後、第2波、第3波も予想されるコロナウイルスとの闘いは、長期戦となる可能性が高く、これからは「コロナがある」新しい日常を生き抜いていかなければなりません。新型コロナウイルスの感染防止対策の徹底は、子ども達、保護者、そして我々指導者にとって、自身そして家族を守る極めて大切なことです。

こうしたことから稽古再開に向け、下呂市準スポーツ少年団の指針をもとに誠道会館 金山支部としてマニュアルを定め安全な稽古環境を確保していきますので皆さん一丸となって取り組んでいきましょう。

1 稽古再開に向けて

稽古再開に向け、以下の3つのステップで実施します。



2 周知期間の注意喚起

※今までと変更がある事項

- ◆段階的に稽古を再開していきます。

当面の間、**小学生・中学生は稽古時間を午後7時から8時の1時間**
高校生(希望者のみ)・一般は午後7時から9時30分

- ◆**マスクの着用(稽古中もマスク着用)**

着けていない場合は参加できません

そのため、激しい運動(基礎トレーニング、組手、ミット打ちなど)はしません。

- ◆関係者以外の入場入出制限

密集を避けるため保護者の方の入出は控えていただくようお願いします。

飲み物は不足しないよう十分に用意してください。

- ◆体温は稽古時間確保のため、参加前に**自宅**で検温してください。

発熱がある場合、体調がすぐれないなど体調観察をしてください。

体温の目安は**37.0°C**とします。

政府などで言われている37.5°Cと比べ厳しい数値ですが、下呂市のスポーツ団体ではこのような基準になっています。なお、平熱がもともと高い場合は、平熱と比べてもらい、発熱、体調がすぐれないなどの場合には参加しないようにしてください。

- ◆入出館時は施設入り口に設置してあるアルコール消毒を行ってください。

- 道場内にもアルコール消毒を設置します。飲み物を飲む前などに使用します。
- 人との距離の確保(広さに限りがあるため稽古中もマスクを着用)
- 学校との調整 (学校の方針に従う)
- 対外試合の見合わせ(まずは個々の感染対策の徹底を)

3 守るべき事項

- 道場生同士の間隔確保
- 集団を分けるなど分散させて稽古
- 駐車場内、施設内での懇談はしない
- 送迎の保護者には、参観等は行わないことや、車内での待機、一時帰宅を要請する
- 稽古時間の短縮を検討する
- 稽古参加の体調確認
- 換気については、施設内は空調システムにより常時、換気がされています
(虫などの侵入を避けるため1時間に1回程度、窓を開け通気を確保する)
- 大声での会話、円陣での対面した掛け声、及び密接状態での大きな声での指導の禁止
(プレーに必要な掛け声は可)
- 共有道具の使用(ヘッドガード、ミットなど)は当面の間使用しない
- 道場の清掃は当面の間、子どもは清掃はしない
- 各自のゴミ(鼻水や、唾液の付いたもの、マスクなど)は各自で持ち帰る
- 参加者名簿の記入(責任者が稽古開始時に行います)
- 高リスク場所への移動を避ける

4 感染情報に接した場合の対処

- ① 道場生、指導者、同居している家族に感染の疑いがあった場合はすぐに連絡
速やかに保健所に報告(求められる情報の速やかな提示)
感染者の参加した日の指導者、道場生のリストアップ
- ② 保健所の指示に従い稽古の中止を決定し、学校、施設、道場生へ周知する
(個人を特定するような情報は厳守します)
- ③ 問合せの窓口は金山支部事務局 杉山が行う

5 その他

- 新型コロナウイルス対策と同時進行の活動となりますので、手探りの状態での稽古再開となります。
活動していく中でまた新たな問題点なども出てくるかもしれません。その時はお願いすることもあるかと思います。また、4ヶ月間のブランクもあり、徐々に体を慣らすための稽古から始めます。今までの稽古と大きく変わることもあります。ご理解ください。心配なこと、ご要望などありましたら、お気軽にご連絡ください。
- 段階的稽古再開期間の稽古参加について
稽古を再開しますが、各家庭の事情もありますので稽古は原則自主参加とします。
傷害保険を一括して更新をするため、休会、1ヶ月以上の休みの場合は連絡をお願いします。
- 帰宅後のうがい、手洗いの徹底をお願いします。
- 本格稽古開始に移行していく時は連絡します。